

市 政 報 告

第431回 市議会定例会 9月1日

財政

財政状況

令和4年度普通会計の決算状況は、普通建設事業費の減や新型コロナウイルス感染症などの影響による臨時特別給付金給付事業費の減などにより、歳入・歳出ともに大幅な減額でした。歳入総額は対前年度比33億7893万9999円、11.8%減の2553億7046万7千円、歳出総額は対前年度比31億351万9999円、11.3%減の244億999万2千円で、実質収支は6億6558万4千円の黒字でした。

また、地方債借入残高は令和4年度末で、対前年度比7517万6千円、0.3%増の238億1162万1千円でした。財政構造の弾力性を示す経常収支比率は86.4%で対前年度比4.3ポイントの増となり、公債費負担の健全度を示す実質公債費比率は8.2%で対前年度比0.4ポイントの増でした。本年度の普通交付税は、対前年度比8878万9千円、2.1%減の40億7282万円で、また、臨時財政対策債は対前年度比1億2855万3千円、56.0%減の1億17万2千円となり、合計では

2億1734万2千円の減でした。

税務

市税徴収

令和4年度の市税徴収実績は、徴収額62億1743万円、徴収率98.27%で、前年度と比較して、徴収額で1億5480万円の増収、徴収率は0.02ポイントの増加となっています。市民税、固定資産税、軽自動車税が堅調に推移する中、たばこ税も増収で、特に、固定資産税は現年課税分で1億1730万円の増収でした。滞納繰越分の徴収率は40.06%で、南国・香南・香美租税債権管理機構の成果もあり、高い水準を保っています。

民生

産後ケア

新しく利用できる施設を追加し、訪問型・宿泊型に加え、日中も利用できる通所型も併せて利用できるようになりました。出産後の母親が、安心して楽しく育児ができるよう支援をしていきます。

介護保険

令和6年度から8年度までを計画期間とする第9期事業

計画策定に向けて、8月2日に第1回南国市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定推進運営協議会を開催し、昨年度実施した「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」、「在宅介護実態調査」その他の調査結果を説明しました。今後の介護給付費の見込みや、第1号被保険者保険料の設定などの作業を行い、市民の皆様が住み慣れた地域で望む生活を続けられるよう、健康づくりや介護予防を支援する取組の協議を重ねていきます。

急変した世帯などに、円滑な給付が行えるよう広報などに努めます。

環境

災害廃棄物

県内で災害廃棄物処理広域ブロック協議会を立ち上げ、災害発生時の廃棄物の適切で迅速な処理の検討を進めています。加えて、地域特性や既存施設の処理能力を考慮した各ブロックを越えた新たな枠組での検討が必要なことから、災害廃棄物処理広域ブロック協議会幹事会が設置され、本市も幹事市として参加して協議を行っています。8月29日に開催された幹事会では、災害廃棄物の仮置場候補地案の選定に向けた取組などを協議しました。

建設

道路などの新設・改良・修繕

社会資本整備総合交付金事業を活用して、主要な幹線道路12路線の整備に向け取り組んでいます。道路メンテナンス補助事業では、継続した橋梁の定期点検や前年度までの点検結果の成果に基づき、修繕設計、修繕工事や架替工事を進めています。

農林水産

国営ほ場整備事業

能間工区、下島工区と浜改田西部工区で工事を進めています。能間工区の工事入札が不落となった区画では、区画を分割して再公告しました。

物価高騰への対策

燃料、肥料は国の支援策への乗せという形で支援を行っており、飼料も支援を予定しています。

商工観光

中心市街地の振興

5月27日～6月11日に、地域おこし協力隊の活動拠点「ごめんく」で、古い日用品や玩具などを展示する「ごめんのレトロ展」を中村時計博物館館長と地域おこし協力隊員との共催で開催し、約350名の方が来館されました。

都市整備

都市計画道路

南国駅前線(第2工区)シボルロード設計業務を発注しました。

住宅

住宅耐震化

7月末現在で、耐震診断が32件、耐震設計が50件、耐震工事が44件、コンクリートブロック塀の改修工事が14件でした。

老朽住宅除却事業

5月から6月中旬まで募集を行い、20件の申請を受け付けています。

上下水道

上水道

蔵福寺島地区の水道管布設工事に着手しており、本年度に完了する予定です。

十市西地区と三島地区の石綿管布設替え工事を行っており、三島地区は本年度に完了予定です。

下水道

未普及対策は、新川雨水幹線に伴う後免町商店街の汚水管整備工事の着手に向け、工損調査などの準備を進めています。また、篠原土地区画整理事業に伴う雨水排水工事は、本年度完了に向けて進めています。

福祉

地域福祉

令和5年度南国市電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金にかかる対象者の方に、プッシュ型給付の支給決定通知書約4800件と返送を要する支給要件確認書約3600件を送付しました。今後も、必要な方が速やかに給付金を受け取れるよう努めます。

児童相談

令和4年度のごとも相談係への相談件数は、65件のうち19件が児童虐待相談であり、令和3年度の43件より減少しています。また、南国市要保護児童対策地域協議会が対応する児童虐待案件は、7月末現在で26件であり、昨年より13件減少しています。ともに減少傾向ですが、引き続き関係機関と連携を図りながら、丁寧な対応を行います。

消防

活動状況

本年1月から7月末までの出動状況は、火災出動は昨年より1件多い21件、救急出動は、昨年よりも123件多い

教育

学校教育

民間施設の有効利用として、本年度初めて民間施設のプールを使用して、長岡小学校の水泳の授業を行いました。今後、他の学校に拡大する検討を行っています。

施設整備

本年2月に着工しました、日章小学校のエレベーター棟が7月に完成しました。また、大篠小学校の高圧受変電設備を更新する予定です。大篠、長岡、三和、稻生各小学校の体育館は、照明のLED化工事が完了しました。新図書館は、昨年度から進めてきました用地購入と物件移転の本年度分の契約が完了し、8月から本格的に造成工事に着手しています。

文化財

国営ほ場整備事業関連の堀ノ内工区の埋蔵文化財発掘調査は準備を進めています。

企画

DX推進事業

デジタルデバイス対策として、7月に市内8カ所の高齢者教室でスマホ教室を開催し、延べ135名の参加がありました。スマートフォンの機能を説明して、市公式LINEの登録と申込機能の操作支援などを行い、デジタルを活用した市のサービスの周知を図りました。

また、行政DXは、職員の業務手順・負担を可視化する全庁業務量調査を高知県事業により実施しました。

マイナンバーカード

5月末日分から集計方法が交付率から保有率に変更され、7月末現在の保有率は、全国で71.0%、高知県68.4%、南国市65.0%でした。マイナンバーカードの普及は、オンライン申請やDX推進など、住民の利便性向上と行政事務の効率化の実現に必要ですので、引き続き、休日交付窓口の開設などの普及促進に取り組んでいきます。